

# クリスマス礼拝・諸集会のご案内

12月11日(日)午後1:30~3:00

子供クリスマス会

(お話・讚美・工作・ゲームなどをします。)

12月18日(日)午前10:30~12:00

待降節伝道礼拝 (聖書から易しくお話しします。)

12月24日(土)午後7:30~8:30

クリスマス・キャンドルサービス

12月25日(日)午前9:15~10:00

教会学校クリスマス礼拝〈小・中・高校生〉

(ふだんは小学生・中高生クラス別です。)

12月25日(日)午前10:30~12:15

クリスマス礼拝〈一般〉

(どなたでもどうぞ。午後には祝会があります。)



「やまなみ」は、日本キリスト改革派盛岡教会の季刊紙です。遠慮なくご来会下さい。質問などもお気軽にお問い合わせ下さい。

クリスマス号

やまなみ

第71号

2011. 12. 1

日本キリスト改革派  
盛岡教会

〒020-0141 盛岡市中屋敷町1-64  
☎019-643-0075 牧師 久保田証一  
<http://orange.zero.jp/zbk69435.wing/>  
e-mail rcjmorioka@mail.goo.ne.jp



ラジオ、インターネット、電話で聖書からの短いお話を聞けます。  
キリスト改革派教会(CRC)メディア・ミニストリー

## \* 東北・あさのことば \*

IBC 岩手放送 盛岡 684KHz 毎土曜朝 5:50~5:55 ホームページ <http://www.jesus-web.org>  
テレフォンメッセージ 電話 03-3291-4604 各地の教会の牧師が一カ月毎に順番でお話しします。ホームページでは、前月の放送も聞けます。

イエス・キリストがこの世にお生まれになった時、エルサレムにシメオンという一人の人がいました。彼は年をとっており、じきに自分が世を去る時が来ることを知っていました。しかし彼は神の聖霊によって、この世に神がお遣わしになる救い主に会うまでは決して死なないと告げられていました。

彼がエルサレム神殿の境内に入ってきたと、ちょうど生まれたばかりのイエスが両親に連れられてきました。シメオンはイエスを腕に抱き、「わたしはこの目であなただけの救いを見た」と言います。それゆえ自分はもう安らかにこの世を去ることができると言ったのでした。彼の一生がどういふものだったかは、私たちにはわかりません。しかし、彼は自分が築いてきたものに満足したのではなく、神が遣わす救い主に会えた、ということに満足して世を去りました。

今年、東日本大震災により、生活そのものが大きく揺り動かされました。各地の地震への警戒と原発の影響を考えると、これまでと同じようには将来を考えられないという状況に私たちは置かれてしまいましたが、救い主は、この世に起こる様々な事件や出来事に取り囲まれている私たちのもとに到来されました。様々なことを通して神は私たちに呼びかけておられます。神と救い主に出会うことは真の幸いであると聖書は教えています。

(牧師 久保田証一)



○徒歩 JR 盛岡駅西口より20分 三ツ家バス停前  
○バス JR 盛岡駅前10番乗り場 雫石線、又はイオンモール線で「三ツ家」下車  
〳 西口4番乗り場 滝沢ゆとりが丘団地線で「三ツ家」下車

## 【定例集会案内】

礼拝 日曜 午前10:30  
夕礼拝 第2日曜午後6:00  
教会学校 日曜 午前9:15  
(小学生~中高生クラス)  
祈祷会 水曜 午後7:30  
(学びと祈りと讚美)  
求道者会 随時  
\*聖書・讚美歌等は貸し出し用があります。礼拝で献金をしますが、強制は致しません。

新約聖書の言葉  
「これはわれらの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高い所からあけぼのの光が我らを訪れ、暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。」  
ルカによる福音書 一章七八、七九節

